

第4グループ テーマ

魅力あふれる公園づくりへの挑戦

公園に関する現状と課題

現状

- 古い遊具が残ったまま、あまり利用されていない公園がある。
- 子どもたちが、のびのびとボール遊びできる場所がない。
- コロナ禍が明け、公園で様々な活動が行われるようになってきた。
- 様々な年代の人々が思い思いに公園を利用し、苦情も多い。

課題

- 多様化するニーズに合う、利用したくなる公園が求められている。
- 地域コミュニティの拠点として公園が活用されることが求められている。

区の主な取組 造幣局跡地公園整備事業

○造幣局東京支局移転(約3.2ha)に伴い、跡地約1.7haをとしまみどりの防災公園「**イケ・サンパーク**」として整備(R2年12月)



○障がいのある子もいない子もいっしょに安心して遊べる空間「**としまキッズパーク**」を整備(R2年9月)



区の主な取組 公園日陰化事業(区民提案事業)

○スターシェイド設置(イケサンパーク)、タープ設置(雑司ヶ谷公園)
よしず設置(区内21箇所)、日陰用パーゴラ設置(池本だんだん公園)

イケサンパーク スターシェイド設置



雑司ヶ谷公園 タープ設置



南池袋一丁目公園 よしず設置



池本だんだん公園 日陰用パーゴラ設置



区の主な取組 公園の改修及び再整備事業

○大塚台公園再整備に向けたワークショップの実施

現在の大塚台公園



ワークショップ実施状況



○南大塚二丁目児童遊園の井戸端会議



区の主な取組 中小規模公園活用事業

- 区内に点在する小さな公園をより過ごしやすく、**楽しめる公園**へ変えていくための取り組み。
- 公園の特性と立地を活かし、身近にある小さな公園について、区民と一緒に考え、**地域コミュニティの場**として活用していく。

井戸端会議
(上り屋敷公園)



コミュニティーガーデン
(西巣鴨二丁目公園)



おもちゃ倉庫
(西巣鴨四丁目児童遊園)

